

キャンプファイヤー進行資料（参考）

【第一部】 オープニングファイヤー

1. 入場 … 小人数の場合は一重円、100人以上の場合は二重、三重円。
2. 開会のことば
司会「黒姫山のふもと、この新潟県立こども自然王国にも夜のとばりが降りてきました。しばらく雄大な自然の音に耳を傾けてみましょう。・・・
それでは、火の子・火の神が入場します。拍手で迎えましょう。」
3. 火の子・火の神の入場
※遠き山に日は落ちて をBGMに入場。
※火の神はトーチに点火した状態で、火の子はトーチを持って入場。
※円内をゆっくりと一周し、正面に立つ。
司会「火の神のことばをいただきます。」
火の神「火は、遠い昔から、私達に、生きる喜びや勇気を与えてくれました。
火は、私達の生命でもあります。
火を大切にすることは、自分を守ることにもなるのです。
しかし、この偉大な火も、使う人の心により、人類を闘争と破壊へと導くことにもなります。
火を大切に使う心を忘れてはいけません。
今ここに燃える火は、ここに集う私達に大きな勇気と自信を与えてくれるものと信じます。」
4. 火の子への分火と誓いのことば
司会「次に分火し、誓いのことばを述べていただきます。
火の子は、火の神の前にお集まりください。」
火の神「あなたには〇〇の火をあげます。」
火の子「私は、〇〇の火をいただきました。（誓いのことば）」

～誓いの言葉の例～

友情の火

…私は、友情の火を頂きました。思いやりを忘れず、いつまでも友達を大切にすることを誓います。

協力の火

…私は、協力の火を頂きました。互いに励まし、協力することを誓います。

感謝の火

…私は、感謝の火を頂きました。いつまでも感謝の気持ちを忘れないことを誓います。

努力の火

…私は、努力の火を頂きました。何事にも、常に努力を続けていくことを誓います。

5. 点火

司会「火の神・火の子は、ファイヤーの周りにお集まりください。・・・点火してください。」

※一斉にまきに点火する。

司会「さあ、みなさん、今あかあかと火がともりました。

この火が燃え上がり、天までこがすように（もえろよもえろ）を元気よく歌いましょう」

【第二部】 ボーンファイヤー

司会「さあ、燃え上がった火を囲んで、楽しいひとときを過ごしましょう。」

【第三部】 クロージング

司会「あれほど大きく燃え上がった炎も今は置き火を残すだけとなりました。今日の一日は、私たちにとって楽しく実り多い思い出を残してくれました。この小さくなった炎とともにこの会を締めくくりたいと思います。これで、キャンプファイヤーを終わります」